

医療

専門性進む熊本の医療機関

地域医療最前線

乳腺及び消化器疾患と化学療法の専門施設

くまもと乳腺・胃腸外科病院(旧熊本消化器外科・村本病院)

くまもと乳腺・胃腸外科病院は1月1日、熊本消化器外科・村本病院(熊本市世安町、村本一浩理事長、澤田俊彦院長)と乳癌専門クリニックの坂口外科クリニック(熊本市桜町、坂口潮院長)が診療統合し、同市南熊本4丁目目新設開業しました。村本一浩理事長と澤田俊彦院長に新病院の概要と診療の特徴を聞きました。



院長 澤田 俊彦

坂口外科クリニックと診療統合

ー開業おめでとうございます。村本 ありがとうございます。当院は、乳癌及び乳がんの診断、治療と腹腔鏡手術を中心とする消化器系疾患の外科手術、さらに抗がん剤による化学療法を診療の柱としています。今回、乳癌専門の坂口外科クリニックとの診療統合により、これまで以上に乳がんの早期発見・早期治療に努め、より高度な専門医によるチーム医療で、患者様の視点に立ったトータルな医療をご提供します。ー病院の概要は。

最新機器で乳がん精密検査

ー乳がんの罹患率が増えています。村本 乳がんは、食生活の欧米化や喫煙率、肥満の増加などに伴い、今や女性の死亡率トップに迫る勢いで増え続けています。しかも、30歳代から50歳代と、働き盛りの年代に多いのも特徴です。

年間120例余りの腹腔鏡手術

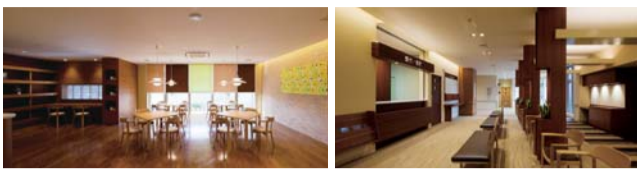
ー消化器外来の特徴は。澤田 最大の特徴は、腹腔(ふくろう)鏡を用いた外科手術の専門施設であり、年間120例余りの手術実績をもっています。主な症例は胆嚢(たんのう)摘出術、虫垂切除術、鼠径(そけい)ヘルニア根治術

1月1日、南熊本4丁目に新規開業



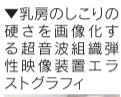
▲3階の屋上部分にあるガーデンラウンジは患者さんの憩いの場に

乳がんは早期に発見できれば、よりダメージの少ない手術法が選べます。当院はGE社製の最新型フルデジタルのマンモグラフィに加え、良性病変に比べてがん組織がより硬いことを利用して乳房のしこりの硬さを画像化し、乳がんを検出する超音波組織弾性造影装置エラストグラフィを新たに導入しました。また、最新の16列マルチスライスCTにより、しこりの立体構築画像による精密検査を行うなど、最先端の検査機器を組み合わせ、腫瘍の有無、大きさや形、石灰化の有無などを検査します。30歳を過ぎたら定期検診を心掛け、常に安全を確認する必要があります。



▲2階病棟フロアにあるカフェテリアとラウンジ。▲ホテルのロビーのような落ち着いた雰囲気。快適なアメニティ空間の確保にも力を入れている

村本 坂口外科クリニックとの統合に伴い、坂口潮院長が名誉院長に就任(非常勤、水曜の週2回診察)、同副院長の西山康之医師が常勤として加わり、麻酔科担当の柳澤克嘉副院長を含め、医師5人(常勤4



▲最新のフルデジタルマンモグラフィ



▲最新のフルデジタルマンモグラフィ

乳がんの手術は、早期発見がポイントであり、特にリンパ節転移の有無が予後の命運を分けます。当院では、手術前の抗がん剤治療により、がんを縮小させて乳癌温存手術を目指しています。また、脇の下のリンパ節に転

移がはつきりしない患者様には、放射性物質を用いた測定器を使って探し出す「センチネルリンパ節生検」を行います。この方法により必要以上のリンパ節を切除しないで済むようになります。

腹腔鏡で映し出された患部の映像を見ながら筋膜の開いた部分をメッシュシート(人工膜)でふさぎます。出血や術後の痛みも少なく、入院も1〜2泊程度で済みます。自覚症状がある方は、早めの受診をお勧めします。

オーダーメイドの化学療法を提案

ー化学療法にも積極的に取り組まれています。村本 そうです。当院は県内でも数少ない化学療法の専門施設です。この化学療法においても、私を含め、澤田、西山の3人は、多くの治療実績を持つ外科専門医であり、患者様のライフスタイルに合わせたオーダーメイドの治療方針をご提案し、入院又は外来での治療を積極的に進めています。

新投与方法クロナレプリーでQOL向上

ー抗がん剤治療の特徴は。村本 現在、抗がん剤による化学療法は、効果的な新薬の開発と投与方法の組み合わせにより、その治療実績は著しく進歩し、生存率の延長に寄与しています。その中でも、がん細胞が夕方から夜間にかけて盛んに分裂増殖する特性を利用して、夜間に抗がん剤を投与するクロナレプリー(時間療法)を積極的に導入しています。これは夜間に抗がん剤を投与した方が、がん細胞が抗がん剤を取り込みやすく、正常細胞は休んでいるため、影響を受けにくく、副作用が少ないというメリットがあり、患者様のQOL(生活の質)向上につながるためです。

今後は乳腺及び消化器系疾患の診断・外科治療と化学療法を柱に、患者様の立場で心のこもった最良・最新の医療を提供してまいります。ーありがとうございます。

Advertisement for Kumamoto Breast & Gastrointestinal Surgical Hospital, including contact info and services.

親子のコミュニケーション講座

二人の人間を生み、養い、社会の中で自立した一人になるまで育てる。これが親の役割です。親は子どもの成長に大きな責任があります。そのために必要なものがコミュニケーション能力です。ここでは親と子のコミュニケーションのとり方についてアドバイスします。

「あなたのために...」の罪



津川 育子

「あなたが『愛』を感じるの、どんな時ですか？」 年齢も、性別も違う方々が、それぞれが『愛』を感じた瞬間について話して下さったのですが、私はその答えの中に、ある共通点を見付ける事が出来ました。 「小さい時、寒い夜におばあちゃん私の足を太ももに挟んで温めてくれたとき」(60歳代) 「体調が悪い時に、子どもが夕食は自分達が何とかするから休んでてと言ってくれたとき」(30歳代) 「私の両親に対して、旅行や行楽など、気づかっているところを伝えてくれた夫の気持ちを感じたとき」(30歳代) 共通するのは、『愛』を感じた時そこには、見返りを求めない素直な優しさや思いやりが存在しているのです。

「あなたのために...」の罪... 苦しめ、縛る言葉にもなるのではないのでしょうか? ある知人が、私に言いました。 「私は子どもの幸せのために、自分の人生を捧げてきました。それなのに、一人で大きくなったような顔をして、私を邪魔者のように扱おうのです。こんなことなら、もっと自分のために時間を使えばよかったわ」と。 さて、ここで一度立ち止まって、考えてみましょう。この「あなたのために...」を聞いて、皆さんはどう感じましたか? 「あなたのために...」という言葉は、素晴らしい言葉です。誰かのために頑張れる。それは優しさであり、思いやりであり、『愛』でしょう。 けれども、その言葉が、愛する人を縛り付けているだけなのだとしたら? その言葉によつて息が詰まって、身動きが出来なくなってしまうとしたら? 人は誰もが、自分で考え、自分で行動し、自分で決定して、自分で反省し、自分で喜ぶ権利を持っています。それを抑圧し、否定してまで押し通す「あなたのために...」は、果たして本当の意味で『愛』を相手に伝えられているのでしょうか。 あなたがあなた自身の価値観を持っているのと同じように、相手も相手の価値観を持って生きています。自分の価値観を押し付けるのではなく、時には相手の考えを耳にして、一緒に考えていけたらいいですね。 そのために、「あなたのために...」を言い訳に使うことなく、温かな愛情を伝えあうことが大切なんだと思います。

Event information for '親子のコミュニケーション講座' including date, time, and contact details.